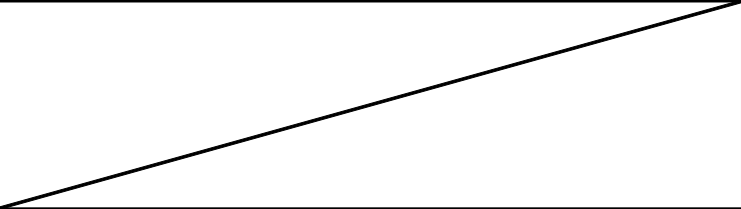


令和6年度 第4学年 国語 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
力を合わせてばらばらに	様子や行動、気持ちを表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉え、自分の考えをもっている。 (A(1)エ)	積極的に、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉え、学習の見通しをもって、情報を集める話し合いをしようとしている。
春のうた	詩全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。 ((1)ク)	「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。 (C(1)エ)	積極的に情景などを具体的に想像して読み、学習課題に沿って、想像しながら詩を音読しようとしている。
なりきって書こう つづけてみよう	修飾と被修飾との関係について理解している。 ((1)カ)	「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 (B(1)オ)	進んで感想や意見を伝え合い、学習の見通しをもって、なりきって想像したことを書こうとしている。
白いぼうし	・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) ・文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。 ((1)ク)	「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。 (C(1)イ)	進んで登場人物の行動や気持ちなどについて叙述を基に捉え、学習課題に沿って、不思議なところについて考えたことを伝え合おうとしている。
図書館の達人になろう	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)		進んで読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づき、これまでの学習をいかして、本の探し方を考えながら学校図書館で本を探そうとしている。
漢字辞典を使おう	漢字辞典の使い方を理解し使っている。 ((2)イ)		進んで漢字辞典の使い方を理解し、学習課題に沿って、漢字辞典を使って調べようとしている。

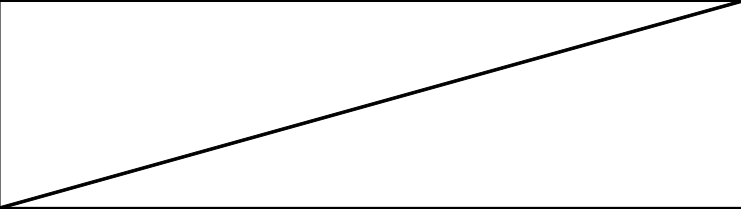
春の楽しみ	様子や行動を表す語句の量を増し、文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に春の行事やその様子などを表す語句の量を増し、学習の見通しをもって、春の行事の様子を伝える手紙を書こうとしている。
聞き取りメモのくふう	・相手を見て話したり聞いたりしている。 ((1)イ) ・必要な語句などの書き留め方を理解し使っている。 ((2)イ)	「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。 (A(1)エ)	粘り強く必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話の中心を捉え、学習の見通しをもって、聞いたことを伝えるためにメモを取ろうとしている。
カンジーはかせの都道府県の旅 1		第4学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	進んで第4学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、学習課題に沿って、都道府県名を使った文を作ろうとしている。
漢字の広場①		「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えている。 (B(1)エ)	進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、これまでの学習をいかして、文を書こうとしている。
思いやりのデザイン	・接続する語句の役割、段落の役割について理解している。 ((1)カ) ・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。 (C(1)ア) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 (C(1)オ)	粘り強く、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉え、学習の見通しをもって、自分の考えを伝え合おうとしている。
お礼の気持ちを伝えよう	・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア) ・丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書いている。 ((1)キ)	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	進んで相手や目的を意識して伝えたいことを明確にし、学習の見通しをもって、お礼の手紙を書こうとしている。

漢字の広場②	第３学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えている。 (B(1)エ)	進んで第３学年までに配当されている漢字を書き、これまでの学習をいかして、文を書こうとしている。
一つの花	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。 (C(1)エ)	粘り強く、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像し、学習の見通しをもって、心に残ったところを伝え合おうとしている。
つなぎ言葉のはたらきを知ろう	接続する語句の役割について理解している。 ((1)カ)		積極的に接続する語句の役割を理解し、これまでの学習をいかして、つなぎ言葉を使って文を書こうとしている。
短歌・俳句に親しもう (一)	易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 ((3)ア)		進んで言葉の響きやリズムに親しみ、学習課題に沿って、短歌や俳句を音読したり暗唱したりしようとしている。
要約するとき	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約している。 (C(1)ウ)	粘り強く目的を意識して中心となる語や文を見つけ、学習課題に沿って、文章を要約しようとしている。
新聞を作ろう	比較や分類のしかた、必要な語句などの書き留め方、引用のしかたや出典の示し方を理解し使っている。 ((2)イ)	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア) ・「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落を作ったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。	進んで書く内容の中心を明確にして構成を考え、学習の見通しをもって、新聞を作ろうとしている。

カンジーはかせの都道府県の旅 2	第 4 学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)		進んで第 4 学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、学習課題に沿って、都道府県名を使った文を作ろうとしている。
夏の楽しみ	様子や行動を表す語句の量を増し、文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に夏の行事やその様子などを表す語句の量を増し、学習の見通しをもって、夏の行事の様子を俳句で表現しようとしている。
本のポップや帯を作ろう	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)	「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づいている。 (C(1)カ)	積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって、本をポップや帯で紹介しようとしている。
忘れもの ぼくは川	詩全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。 ((1)ク)	「読むこと」において、詩を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 (C(1)オ)	進んで二つの詩を読んで理解したことに基づいて感想をもち、学習課題に沿って、詩から受けた印象を伝え合おうとしている。
あなたなら、どう言う	・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア) ・考えとそれを支える理由との関係について理解している。 ((2)ア)	「話すこと・聞くこと」において、目的を確認して話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。 (A(1)オ)	積極的に、互いの意見の共通点や相違点に着目して考えをまとめ、学習課題に沿って、異なる立場に立って話し合いをしようとしている。
パンフレットを読もう	読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)	・「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見つけている。 (C(1)ウ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 (C(1)オ)	積極的に目的を意識して中心となる語や文を見つけ、学習課題に沿って、パンフレットの工夫について話し合おうとしている。

どう直したらいいかな	・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。 ((1)カ) ・丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書いている。 ((1)キ)	「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えている。 (B(1)エ)	進んで文章の間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、学習の見通しをもって、文章を推敲しようとしている。
いろいろな意味をもつ言葉	・様子や行動を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) ・国語辞典の使い方を理解し使っている。 ((2)イ)		進んで様子や行動を表す語句の量を増し、学習の見通しをもって、言葉遊びの詩を作ろうとしている。
ローマ字を使いこなそう	日常使われている簡単な単語について、ローマ字で書いている。 ((1)ウ)		積極的にローマ字の表記を考え、これまでの学習をいかして、ローマ字を書こうとしている。
漢字の広場③	・第3学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ) ・接続する語句の役割について理解している。 ((1)カ)	「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えている。 (B(1)エ)	進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、これまでの学習をいかして、文を書こうとしている。
ごんぎつね	言葉には性質による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	・「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。 (C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 (C(1)オ)	進んで文章を読んで理解したことに基づいて感想をもち、学習の見通しをもって、物語の結末についての感想を書こうとしている。

漢字を正しく使おう	・漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使っている。 ((1)ウ) ・第4学年までに配当されている漢字を読み、第3学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第4学年に配当されている漢字を漸次書いている。 ((1)エ)		進んで同音異義語や送り仮名の付け方などについて理解し、学習課題に沿って、漢字を文や文章の中で使おうとしている。
秋の楽しみ	様子や行動を表す語句の量を増し、文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に秋の行事やその様子などを表す語句の量を増し、学習の見通しをもって、秋の行事の様子を伝える手紙を書こうとしている。
クラスみんなで決めるには	比較や分類のしかた、必要な語句などの書き留め方を理解し使っている。 ((2)イ)	・「話すこと・聞くこと」において、目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選んでいく。 (A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。 (A(1)オ)	積極的に役割を果たしながら話し合い、学習課題に沿って、考えをまとめようとしている。
未来につなぐ工芸品 工芸品のみりょくを伝えよう	・事典の使い方を理解し使っている。 ((2)イ) ・幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)	・「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ) ・「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約している。 (C(1)ウ)	積極的に、中心となる語や文を見つけて要約したり、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫したりして、学習の見通しをもって、調べて分かったことをまとめて書こうとしている。

慣用句	長い間使われてきた慣用句の意味を知り、使っている。 ((3)イ)	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	進んで慣用句の意味を知り、学習の見通しをもって、慣用句を使った文を書こうとしている。
短歌・俳句に親しもう (二)	易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 ((3)ア)		進んで言葉の響きやリズムに親しみ、学習課題に沿って、短歌や俳句を音読したり暗唱したりしようとしている。
漢字の広場④	第3学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)		進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、これまでの学習をいかして、文を書こうとしている。
友情のかべ新聞	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)	「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。 (C(1)エ)	積極的に登場人物の気持ちの変化や性格について、場面の移り変わりと結び付けながら想像して読み、学習の見通しをもって、おもしろいと思ったところを伝え合おうとしている。
もしものときにそなえよう	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	積極的に自分の考えとそれを支える理由や事例を明確にし、学習の見通しをもって、調べて考えたことを文章に書こうとしている。
冬の楽しみ	様子や行動を表す語句の量を増し、文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に冬の行事やその様子などを表す語句の量を増し、学習の見通しをもって、冬の行事の楽しさを知らせるかるたを作ろうとしている。

自分だけの詩集を作ろう	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)	・「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア) ・「読むこと」において、詩を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づいている。 (C(1)カ)	進んで目的を意識して詩を選び、学習の見通しをもって、自分だけの詩集を作ろうとしている。
言葉から連想を広げて	必要な語句などの書き留め方を理解し使っている。 ((2)イ)	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	進んで連想を広げ、書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって、ひと言で詩を書こうとしている。
熟語の意味	第4学年までに配当されている漢字を読んでいる。 ((1)エ)		進んで第4学年までに配当されている漢字を読み、これまでの学習をいかして、漢字や熟語を正しく読んだり書いたりしようとしている。
漢字の広場⑤	第3学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)		進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、これまでの学習をいかして、文を書こうとしている。

風船でうちゅうへ	・様子や行動を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) ・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 (C(1)オ) ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づいている。 (C(1)カ)	進んで、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習課題に沿って、要約して紹介する文章を書こうとしている。
つながりに気をつけよう	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割について理解している。 ((1)カ)	「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えている。 (B(1)エ)	進んで、主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割について理解し、これまでの学習をいかして、つながりに気をつけて文章を書こうとしている。
心が動いたことを言葉に	・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や詩の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) ・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、連の役割について理解している。 ((1)カ)	「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、詩に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 (B(1)オ)	進んで感想を伝え合い、これまでの学習をいかして、心が動いたことを言葉にして書いた詩を読み合っている。

調べて話そう、生活調査隊	・相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。 ((1)イ) ・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「話すこと・聞くこと」において、目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 (A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。 (A(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。 (A(1)ウ)	進んで、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、これまでの学習をいかして、調査の報告をしようとしている。
スワンレイクのほとりで	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	・「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。 (C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づいている。 (C(1)カ)	進んで一人一人の感じ方に違いがあることに気づき、学習の見通しをもって、物語を読んで考えたことを伝え合おうとしている。
漢字の広場⑥	第3学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えている。 (B(1)エ)	進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、これまでの学習をいかして、文を書こうとしている。

四年生をふり返って	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	進んで経験したことなどから書くことを選び、学習課題に沿って1年間の振り返りを書こうとしている。
-----------	---	---	---

令和6年度 第4学年 算数 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
大きな数のしくみ	億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深め、表すことができる。＜知・技＞	数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	整数の表し方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。＜態度＞
折れ線グラフと表	折れ線グラフの特徴について理解し、表したりよみ取ったりすることができる。＜知・技＞	目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について考察している。＜思・判・表＞	データの収集とその分析について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
わり算の筆算（1）	除数が1位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が、基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、除法の計算が確実にできる。また、被除数＝除数×商＋あまりの関係について理解している。＜知・技＞	数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。＜思・判・表＞	整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
角	角の大きさを回転の大きさとして捉え、角の大きさの単位「度(°)」について理解し、角の大きさを測定することができる。＜知・技＞	図形の角の大きさに着目し、角の大きさを柔軟に表現したり、図形の考察に生かしたりしている。＜思・判・表＞	角の大きさについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
小数のしくみ	1/100の位、1/1000の位の小数の表し方や仕組みについて理解し、それらを活用して加法や減法の計算する。＜知・技＞	数の表し方のしくみや数を構成する単位に着目し、計算のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	小数とその計算について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
そろばん	そろばんによる数の表し方を理解し、加法及び減法の計算ができる。＜知・技＞	そろばんのしくみに着目し、大きな数や小数の表し方及び計算のしかたを考えている。＜思・判・表＞	そろばんについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
わり算の筆算（2）	除数が2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が、基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、除法の計算が確実にできる。また、除法に関して成り立つ性質について理解している。＜知・技＞	数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。＜思・判・表＞	整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞

倍の見方	簡単な場合についての割合を活用して、ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係を比べることができる。	日常の事象における場面に着目し、ある2つの数量の関係と別の数量の関係について割合を用いて考え、説明している。	簡単な場合について、割合を用いて比べたことを振り返り、よりよいものを求めて粘り強く考えたり、学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
がい数の表し方と使い方	概数が用いられる場合や四捨五入について知り、目的に応じて概数を作ったり、四則計算の結果の見積もりをしたりすることができる。＜知・技＞	日常の事象における場面に着目し、目的に合った数の処理のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	概数について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
計算のきまり	四則の混合した式や（ ）を用いた式について理解し、正しく計算することができる。また、四則に関して成り立つ性質についての理解を深め、その関係を○、△などを用いて式に表したり、数をあてはめて調べたりすることができる。＜知・技＞	問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔に、また一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりしている。また、計算に関して成り立つ性質を用いて計算のしかたを考えている。＜思・判・表＞	数量の関係を表す式、及び計算に関して成り立つ性質に関わることについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。＜態度＞
垂直、平行と四角形	直線の垂直や平行の関係及び台形、平行四辺形、ひし形について理解し、それらの図形を作図することができる。＜知・技＞	図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成のしかたを考察し図形の性質を見いだしているとともに、その性質をもとに既習の図形を捉え直している。＜思・判・表＞	台形、平行四辺形、ひし形などについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
分数	簡単な場合について、大きさの等しい分数があることを知っている。また、同分母の分数の加法及び減法の計算ができる。＜知・技＞	数を構成する単位に着目し、大きさの等しい分数を探したり、同分母の分数の加法及び減法の計算のしかたを考えたりしているとともに、それを日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	分数とその加法及び減法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
変わり方調べ	伴って変わる2つの数量の関係を、表を用いて変化の特徴を調べたり、□や○を使って式に表したりすることができた。	伴って変わる2つの数量の関係に着目して、表や式を用いて変化や対応の特徴について考え、説明している。	伴って変わる2つの数量の関係に着目して、表や式を用いて変化や対応の特徴について考え、説明している。

面積のくらべ方と表し方	面積の普遍単位について理解し、それらを活用して正方形や長方形の面積が求められることやその求め方、面積の単位間の関係を理解するとともに、面積についての量感を身に付けている。	量や乗法の学習を基に、面積や図形の構成要素に着目して、面積を数値化して表すことや辺の長さを用いて面積を求めることについて考え、説明している。	面積を数値化して表すことのよさや身の回りのものの面積を求めたことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用したりしている。
小数のかけ算とわり算	小数×整数の乗法、小数÷整数の除法の意味について理解し、それらの計算ができる。また、ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知っている。＜知・技＞	数の表し方のしくみや数を構成する単位に着目し、計算のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	小数×整数の乗法、小数÷整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
直方体と立方体	直方体や立方体、及びそれらに関連して直線や平面の平行や垂直の関係について理解し、見取図や展開図を作図することができる。また、ものの位置の表し方について理解している。＜知・技＞	図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成のしかたを考察し図形の性質を見いだしているとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直している。また、平面や空間における位置を決める要素に着目し、その位置を数を用いて表現する方法を考察している。＜思・判・表＞	直方体や立方体、及びものの位置の表し方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞

令和 6 年度 第 4 学年 社会科 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
都道府県を調べよう	調べたことを白地図などにまとめて、東京都の地理的環境の概要及び、４７都道府県の名称と位置を理解している。	日本全体における東京都の位置、都全体の地形の様子、産業の分布や交通網の広がりなどを関連付け、東京都の地理的環境の特色を考え、表現している。	東京都の様子について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追及・解決しようとしている。
水はどこから	供給の仕組みや経路、都内外の人々の協力などについて見学・調査したり、地図などの資料で調べたりして必要な情報を集め、読み取り、飲料水の供給のための事業の様子を理解している。	供給の仕組みや経路、都内外の人々の協力などに着目して、問いを見出し、飲料水の供給のための事業の様子について考え表現している。	飲料水を供給する事業について予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追及し、解決しようとしている。
ごみの処理と再利用	廃棄物処理の仕組みや再利用の様子、都内外の人々の協力などについて、調査・見学したり、地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、廃棄物の処理のための事業の様子を理解している。	廃棄物処理の仕組みや再利用の様子、都内外の人々の協力などに着目して問いを見出し、廃棄物の処理のための事業の様子について考え、表現している。	廃棄物を処理する事業について予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追及し、解決しようとしている。
水害からくらしを守る	過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などに着目して聞き取ったり調査をしたり地図や年表などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、災害から人々を守る活動を理解している。	過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などに着目して問いを見だし、災害から人々を守る活動を捉え、その働きを考え、表現している。	自然災害から人々を守る活動について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追及し、解決しようとしている。
受けつがれる祭り ～府中くらやみ祭～	歴史的背景や現在に至るまでの経過、保存や継承のための取り組みなどについて、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、東京都内の文化財や年中行事の様子を理解している。	歴史的背景や現在に至るまでの経過、保存や継承のための取り組みなどに着目して問いを見だし、東京都内の文化財や年中行事の様子について考え、表現している。	学習したことを基に地域の伝統や文化の保存や継承に関わって自分たちにできることを考えようとしている。
とどけよう命の水	当時の世の中の課題や人々の願いなどについて、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして必要な情報を集め、読み取り、地域の発展に尽くした玉川兄弟らの働きを理解している。	当時の世の中の課題や人々の願いなどに着目して問いを見出し、玉川兄弟と業績と江戸の人々の願い、開削工事が進む様子、分水によって新田開発が広まっていく様子を関連付けて考え、文章などで適切に表現したり、根拠を示して話し合ったりしている。	地域の発展に尽くした玉川兄弟らの働きについて、予想を基に学習計画を立て、問題解決の見通しをもち、主体的に学習問題を追及・解決しようとしている。
染め物のさかんな新宿区	調べたことを白地図や文章などにまとめ、染め物産業に携わる人々が協力し、特色あるまちづくりや染め物産業の発展に努めていることを理解している。	地域の人々の活動や染め物産業を地域の発展と関連付けたり、自分たちの住む地域と比較したりして染め物産業が盛んな新宿区の特色を考え、適切に表現している。	染め物産業の盛んな新宿区について予想をもち、学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追及し、解決しようとしている。

世界とつながる大田区	調べたことを文章に記述したり、新聞にまとめたりして、大田区では、人々が協力し、国際都市を目指したまちづくりをしていることを理解している。	地域での活動状況と人々の取り組みを関連付けたり、自分たちの住む地域と比較したりして、国際交流に取り組んでいる大田区の特色を考え、適切に表現している。	国際交流に取り組む大田区について予想をもち、学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追及し、解決しようとしている。
江戸の文化を伝える浅草	調べたことをガイドマップや文章などにまとめ、浅草では、地域の伝統文化を受け継ぎながら、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解している。	浅草の位置、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、問いを見出し、浅草の地域の様子について考え、表現している。	浅草の様子について、予想や学習問題を立てたり、学習を振り返ったりして、学習を追求し、解決しようとしている。

令和 6 年度 第 4 学年 理科 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
春の始まり			身近な動物や植物についての事例・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
天気と気温	天気によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを理解している。	天気の様子と気温との関係について既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	天気の様子と気温との関係についての事例・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
春	春の身近な動物の活動や植物の成長について器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。	身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	身近な動物や植物についての事例・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
電池のはたらき	乾電池の数やつなぎ方を変えると、電流の大きさや向きが変わり、豆電球の明るさやモーターの回り方が変わることを理解している。	電流の働きについて、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	電流の働きについての事例・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 電流の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
とじこめた空気や水	閉じ込めた空気を圧すと体積は小さくなるが、押し返す力は大きくなることを理解している。 閉じ込めた空気は押し縮められるが、水は押し縮められないことを理解している。	空気と水の性質について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	空気と水の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 空気と水の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
夏	夏の身近な動物の活動や植物の成長について器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。	身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	身近な動物や植物についての事例・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
星の明るさや色	空には、明るさや色の違う星があることを理解している。 星の特徴について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。	星の特徴について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	星の特徴についての事物・現象に進んで関わりながら問題解決しようとしている。
夏の終わり	夏の終わりの身近な動物の活動や植物の生長について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。	身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	身近な動物や植物についての事例・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。

雨水のゆくえ	水は、高い場所から低い場所へと流れて集まることを理解している。 水のしみ込み方は土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。 水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくこと。また、空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることを理解している。	雨水の行方と地面の様子、自然界の中の水の様子について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	雨水の行方と地面の様子、自然界の水の様子についての事物・事象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
月と星の位置の変化	月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。 星の集まりは、1日のうちでも時刻によって並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。	月や星の特徴について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決しようとしている。	月や星の特徴についての事物・事象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
わたしたちの体と運動	人の体には骨と筋肉があることを理解している。 人が筋肉を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによることを理解している。	人や他の動物の体について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決しようとしている。	人や他の動物の体についての事物・事象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
秋	秋の身近な動物の活動や植物の成長について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。	身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決しようとしている。	身近な動物や植物についての事物・事象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
ものの温度と体積	空気は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解している。 水は温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解している。	金属・水及び空気の性質について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決しようとしている。	金属、水及び空気の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
冬の星			星の特徴についての事物・現象に進んで関わりながら問題解決しようとしている。 星の特徴について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
冬	冬の身近な動物の活動や植物の成長について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。	身近な動物や植物について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決しようとしている。	身近な動物や植物についての事物・事象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。

ものの温まり方	金属は熱せられた部分から順に温まることを理解している。 水は熱せられた部分が移動して全体が温まることを理解している。 空気は熱せられた部分が移動して全体が温まることを理解している。	金属、水及び空気の性質について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決しようとしている。	金属、水及び空気の性質についての事物・事象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
すがたを変える水	水は、温度によって水蒸気になることを理解している。 水は、温度によって氷になること、また、水が氷になると体積が増えることを理解しています。 水は、温度によって水蒸気や氷になることを理解している。	水の性質について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決しようとしている。	水の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
春のおとずれ			身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

令和 6 年度 第 4 学年 体育科 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
からだほぐしの運動	手軽な運動を行い、心と体の変化に気付いたり、みんなに関わり合ったりすることができる。	自己の課題を見つけ、その解決のための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。	運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。
多様な動きをつくる運動	バランスをとりながら移動したり、用具を操作しながらバランスをとったりする運動や、組み合わせたり連続で行ったりする運動の仕方について知ることができる。	自己の課題を見つけ、その解決のための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。	運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。
かけっこ・リレー	行い方を知るとともに、距離を決めて調子よく最後まで走ったり、走りながらバトンの受け渡しをする周回リレーをしたりすることができる。	自己の能力に適した課題を見つけ、動きを身につけるための活動や競争の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。	運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。
マット運動	回転系や技巧系の基本的な行い方が理解できる。自己の能力に適した技をしたり、動きの最後で静止してポーズを決めたりすることができる。発展技に取り組むとともに、技を繰り返したり、組み合わせたりすることができる。	自己の能力に適した課題を見つけ、その課題の解決のための活動を選んだり、考えたことを友達に伝えている。	友達と仲良くマット運動に取り組む、互いの動きを見合ったり補助をし合ったりしようとしている。
タグラグビー	・タグラグビーの行い方がわかる。 ・味方にボールを手渡したり、パスを出したり、ゴールにボールをトライすることができる。 ・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。	・誰もが楽しくタグラグビーに参加できるように、プレイヤーの人数やコート of 広さ、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・タグを取ったり、トライするために、簡単な作戦を話し合っ て決めたり、選んだりしている。 ・課題の解決のために考えたことを、動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。	・タグラグビーに進んで取り組んでいる。 ・規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。
水泳運動	け伸びや初歩的な泳ぎができる。息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐり方や浮き方ができる。	自分の能力に適した課題を見つけ、水の中での動きを身につけるための活動を工夫し、考えたことを友達に伝えている。	運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気を付けたりしようとしている。

走り幅跳び	・走り幅跳びの行い方がわかる。 ・5～7歩程度のリズムカルな助走から踏み切り足を決めて前方に強く踏み切り、遠くへ跳ぶことができる。 ・膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる	・走り幅跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・走り幅跳びのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、遠くに跳ぶための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 ・競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合って決めたり、選んだりしている。 ・走り幅跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている	・走り幅跳びに進んで取り組んでいる。 ・きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 ・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 ・走り幅跳びをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている
跳び箱運動	色々な技の行い方がわかる。自分の力に合った基本的な技ができる。	自己の能力に適した課題を見つけ、その課題の解決のための活動を選んだり、考えたことを友達に伝えている。	進んで学習に取り組み、順番を守り、準備や片付けをし、安全に気を付けている。仲良く励まし合い、他者の考えを認めている。
鉄棒運動	鉄棒運動の行い方を理解し、自己の能力に適した支持系の基本的な技を安定して行ったり、技を繰り返したり組み合わせたりできる。	自己の能力に適した課題を見つけ、技ができるようになるための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。	運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。
小型ハードル走	小型ハードル走の行い方を知るとともに、小型ハードル走を自己に合ったリズムで走り越えることができる。	自己の能力に適した課題を見つけ、動きを身につけるための活動や競争の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。	運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。
ティーボール	ボール操作や得点をとったり防いだりする動きによって、ティーボールができる。	誰もが楽しくティーボールに参加できる規則を考え、試している。	運動に進んで取り組み、誰とでも仲良くゲームに取り組んだり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。
走り高跳び	高跳びの行い方を知り、短い助走から強く踏み切って高く跳ぶことができる。	自己の能力に適した課題を見つけ、動きを身につけるための活動や競争の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。	用具の準備や片付けで分担された役割を進んで行ったり、場の危険物を取り除いたりしようとしている。ルールを守り励まし合っって競争したり、勝敗の結果を受け入れたりしようとしている。

令和6年度 第4学年 図工 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
絵の具のぼうけん、たのしさ発見！	身のまわりのいろいろなものを使って絵の具遊びをしながら、つくり出した形や色などの感じがわかっている。 身のまわりのものを工夫して使ったり、思いついた絵の具の使い方を試したりして、表し方を工夫している。	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つけ、どのように表すか考えている。	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出す学習に進んで取り組もうとしている。
へんてこ山の物語	「へんてこ山」を描くことを通して形や色などの感じがわかっている。 描画材料を選んだり、筆づかいを工夫したりして、自分が考えた「へんてこ山」を表している。	「へんてこ山」の形から想像を広げ、思いついたお話をどのように表すかを考えている。 形や色の感じをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	描く喜びを味わい、想像の世界を絵に表す学習活動に進んで取り組んでいる。
本から飛び出した物語	お気に入りの場面を表すことを通して、形や色、材料やその組み合わせなどの感じがわかっている。 表したい場面に合わせて、形や色、身近な材料の使い方やつくり方などを工夫して表している。	物語を読んだり聴いたりして、思い浮かべたお気に入りの場面の様子や、登場人物の気持ちなどをイメージしたことから、物語の場面の良さを伝えるためにはどのように表すとよいかについて考えている。 形や色の感じをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	お気に入りの場面を表し、伝え合う学習活動に進んで取り組んでいる。
キラキラワールド	キラキラ光る材料を見たり、触れたり、集めたりすることを通して、材料の形や色などの感じがわかっている。 キラキラ光る材料の形や色、感触などを生かして、組み合わせや重なりなどを工夫している。	キラキラ光る材料の特徴からイメージを広げ、表したいことを考えている。	キラキラ光る材料を使って絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。

絵の具の物語	紙を切ったり重ねたりすることから、形や色などの感じがわかっていてる。 材料を切って並べる、重ねるなど表し方を工夫しててる。	いろいろな材料の形や色、質感などの違いやよさから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 形や色の感じをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	材料の形や色の組み合わせや配置のよさや美しさを味わい、貼り絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
ほって表す不思議な花	彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっていてる。 彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。 形や色の感じをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
絵から聞こえる音	自分の感覚で絵を見ることを通して、音を表す形や色などの感じがわかっていてる。 感じた音を表す形や色の組み合わせを工夫している。	自分の感じた音のイメージをもとに、自分の見方や考え方を広げながら形や色で表すことを考えている。	互いの感じ方の違いや良さを味わったり表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
つくって、つかって た、のしんで	のこぎりていろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色、組み合わせの感じがわかっていてる。 のこぎりなどの用具の扱いに慣れ親しみ、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。	板の形や組み合わせの感じをもとに、自分のイメージを広げ、使ってたのしいものを思いつき、つくる方法や手順など見通しをもって考えている。 形や色の感じをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	つくることや、つくったものを使うことを考え、学習活動に進んで取り組もうとしている。
飛び出すハッピーカード	飛び出す仕組みのカードをつくることを通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっていてる。 飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて形や色の組み合わせ方を工夫している。	贈る相手のことを思い浮かべながら伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。 形や色の感じをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	つくったカードで気持ちを伝える学習活動に進んで取り組もうとしている。

トントンつないで	角材と板を接合することを通して、形や色、組み合わせた時の動きなどの感じがわかっている。 のこぎりや金づち、釘を使いながら、つなぎ方や動き方を工夫して表している。	角材と薄い板を釘でつないで生まれる動きから、自分のイメージを広げ、つくりたいものを思いつき、どのようにつくるか考えている。 形や色の感じをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	角材を切ったり、薄い板と釘でつないだりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
つないで組んで、すてきな形	紙バンドを曲げたり折ったり組み合わせたりして、形や色の感じがわかっている。 紙バンドを曲げたり折ったりしながら、表したいことに合わせて組み合わせ方やつなぎ方を工夫している。	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ったり飾ったりするものを思いつき、どのようにつくっていくかを考えている。 形や色の感じをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	紙バンドの特徴を生かして、使えるものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
学校もりあげマスコット	マスコットを描くことを通して、形や色などを感じがわかっている。 表したりマスコットに合わせた形や色の工夫をしている。	学校の場所やものからイメージを広げ、想像したことから、どのようにマスコットに表すかについて考えている。 形や色の感じをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	学校もりあげマスコットをつくり、学校内に飾る学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和6年度 第4学年 音楽 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
歌声のひびきを感じ取ろう	曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身に付けている。	音色、旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。	曲想と音色や旋律などの音楽の構造との関わりに気付き、歌唱表現を工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
いろいろなリズムを感じ取ろう	曲想とリズムや拍などの音楽の構造との関わりに気付くとともに、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	リズム、強弱、音の重なり、拍などを聴き取り、曲の特徴をとらえた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	拍子やリズムが生み出すよさや面白さに興味をもち、リズム表現の学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
ちいきにつたわる音楽に親しもう	曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造と関わりについて気付いている。	音色、旋律を聴き取り、日本の民謡の良さや面白さを感じ取りながら、曲全体を味わって聞いている。	日本の民謡や郷土の音楽に興味をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
せんりつのとくちょうを感じ取ろう	曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造と関わりについて気付くとともに、意図に合った表現をするための歌唱や器楽の技能を身に付けている。	音色、旋律、強弱などを聴き取り、曲の特徴をとらえた表現を工夫したり、曲全体を味わって聴いたりしている。	旋律の特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら歌唱・鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。
せんりつの重なりを感じ取ろう	曲想及びその変化と、旋律や音の重なりなどの音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの声や音を聴きながら、思いや意図に合った表現をする技能を身に付けている。	旋律、音の重なりなどを聴き取り、曲の特徴をとらえた表現を工夫したり、曲全体を味わって聴いたりしている。	旋律の特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら歌唱・鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。。
いろいろな音のひびきを楽しもう	曲想及びその変化と、音色などの音楽の構造との関わり、音の組み合わせや響きなどの特徴や面白さに気付くとともに、思いや意図に合った表現をする技能を身に付けている。	音色、旋律、音の重なり、強弱などを聴き取り、曲の特徴をとらえた表現を工夫したり、思いや意図をもって表現を工夫したり、今日全体を味わって聴いたりしている。	楽器の音の出し方や音色、重なり合う音の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
日本の音楽でつながろう	曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わり、日本の音階の特徴に気付くとともに、思いや意図に合った表現をする技能を身に付けている。	音色、旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、	日本の音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的に鑑賞や音楽づくりの学習に取り組もうとしている。

思いを音楽で表そう	曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わり、思いや意図に合った表現をする技能を身に付けている。	速度、旋律、強弱などを聴き取り、曲の特徴をとらえた表現を工夫したり、聴き取ったことと感じ取ったことに関わりについて考えたりしている。	曲想を感じ取ることに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
-----------	---	--	--

令和 6 年度 第 4 学年 外国語活動 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
Hello, world!	様々な挨拶の仕方があることに気付くとともに、様々な挨拶の慣れ親しんでいる。	友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合っている。	相手に配慮しながら、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとしている。
Let's play cards!	世界と日本の遊びの共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、様々な動作、遊びや天気の違い、遊びに誘う表現に慣れ親しんでいる。	好きな遊びについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。	相手に配慮しながら、友達を自分の好きな遊びに誘おうとしている。
I like Mondays.	世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。	自分の好きな曜日について尋ねたり答えたりして伝え合っている。	相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとしている。
What time is it?	世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、時刻や日課の言い方や尋ね方に慣れ親しんでいる。	自分の好きな時間について尋ねたり答えたりして伝え合っている。	相手に配慮しながら、自分の好きな時間について伝え合おうとしている。
Do you have a pen?	文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。	文房具など学校で使う物について、尋ねたり答えたりして伝え合っている。	相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとしている。
Alphabet	身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の小文字とその読み方に慣れ親しんでいる。	身の回りにあるアルファベットの文字クイズを出したり答えたりしている。	相手に配慮しながら、アルファベットの文字について伝え合おうとしている。
What do you want?	食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しんでいる。	欲しい食材をなどを尋ねたり要求したりするとともに、考えたメニューを紹介し合っている。	相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとしている。
This is my favorite place.	成果と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方や道案内の仕方に慣れ親しむ。	自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合ったりしている。	相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合おうとしている。
This is my day.	日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、日課を表す表現に慣れ親しんでいる。 絵本などの短い話について、おおよその内容が分かっている。	絵本などの短い話を反応しながら聞いている。	相手に配慮しながら、絵本などの短い話を聞いて反応しようとしている。